

宮城県におけるマイナンバー情報総点検の結果について

1 概要

マイナンバーの紐付けに誤りのある事案が複数発生していることを踏まえ、国においてマイナンバー情報総点検本部が設置され、全国の自治体によりマイナンバー情報の総点検が行われてきました。

本県においては、国から点検対象とされた障害保健福祉（障害者手帳）について点検作業を行った結果、11件の紐付け誤りが判明しました。

なお、この紐付け誤りによる情報漏えい等の影響等は確認されておりません。また、すでに本人に対して説明等を行い、紐付け誤りは解消しています。

2 県の点検結果等

（1）点検結果

厚生労働省から求められた方法による点検に加え、より一層の正確性を確保するため、業務システムの情報と住基ネットの情報との突合による点検を実施したところ、紐付け誤りが判明しました。【保健福祉部公表資料参照】

〈紐付け誤りの内訳〉

（イ）身体障害者手帳	8件
（ロ）精神障害者保健福祉手帳	3件

（2）今後の対応

今回の点検で複数の紐付け誤りが判明したことから、更に万全を期すため、今後、全てのマイナンバー利用事務を対象にした独自点検に着手しております。

引き続き、複数人での確認など、国が示す「マイナンバー利用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドライン」に基づき、マイナンバーの取扱いを厳重注意し、再発防止を徹底してまいります。

3 市町村の点検結果

個別データの点検の対象となった県内市町村における点検作業は全て完了しており、紐付け誤りはありませんでした。

※対象市町村（情報名）

仙台市（障害保健福祉（障害者手帳））、大崎市（生活保護）、大河原町（税・所得）